

登録コード	HB399600	開講年度	2026				
授業題目	新規治療法開発				担当教員	中沢 洋三	
英文授業名	Development of Novel Treatment				副担当		
単位数	1	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
				授業形態	講義	備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	(授業の達成目標)	
	2026HB4年制初, 2024HB4年制初						
	【研究科共通_2024年度以前カリキュラム対象】専門分野以外の課題を見渡し自身の研究課題の社会的意義を再認識する俯瞰力				⇔	新規治療法を開発する社会的意義を再認識できるようになる。	
	【専攻】医学系や理工学系の専門分野近傍の課題に対して新たな知見・技術を生み出す応用力				⇔	新規治療法の開発課題に対して新たな知見・技術を生み出せるようになる。	
(2)詳細 /Detailed information	がん免疫療法・遺伝子治療の分子標的・免疫学的作用機序・副作用を理解し実践できるようになる。新規の遺伝子・細胞治療を研究開発できるようになる。がんゲノム結果および再生医療等製品の創薬・CMO・CDMO・治験に精通する。						
(3)授業の概要 /Overview of course	次世代北信がんプロ関連科目（e-learning）						
(4)授業計画 /Course plan	・がんのコンパニオン診断とがんゲノム医療 ・新しい分子標的治療 ・免疫チェックポイント阻害治療 ・CAR-T療法 ・新しい治療モダリティ ・免疫チェックポイント阻害薬(ICI)の免疫関連有害事象(irAE)関連 ・耐性機構の研究 ・再生医療等製品の開発						
(5)成績評価の方法 /Grading/evaluation method	毎回の授業で、重要事項確認テスト（100点満点、5題の予定）を行います。内容は授業に準拠したものです。						
(6)成績評価の基準 /Grading/evaluation criteria	成績は、テストの平均点でつけます。秀（90点以上）、優（80点以上）、良（70点以上）、可（60点以上）です。なお、授業への出席2/3以上（10回以上の出席）を単位認定の必要要件とします。						
(7)履修上の注意 ・事前事後学習 の内容/Notes	担当教員より指示						
(8)質問,相談への 対応/Questions and requests for advice	中沢 洋三 小児医学教室（内線5259）						
(9)授業の形式 /Course format	講義（e-learning）						
【教科書 /Textbook(s)】	次世代北信がんプロe-learning教材						
【参考書 /Reference work(s)】	次世代北信がんプロe-learning教材						